

意見書案第 8 号

「加計学園」の獣医学部開設への安倍首相の関与疑惑の徹底解明を求める意見書案

上記の意見書案を次のとおり福岡市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

平成29年6月22日

福岡市議会

議長 おばた 久弥様

提出者 福岡市議会議員

森 あや子

熊谷 敦子

倉元 達朗

近藤 里美

田中 丈太郎

「加計学園」の獣医学部開設への安倍首相の関与疑惑の徹底解明を求める意見書

安倍首相の「腹心の友」が理事長を務める学校法人「加計学園」の獣医学部開設に首相が関与していたのではないかという疑惑が、国政を揺るがす大問題となっています。報道によると、国家戦略特区を担当する内閣府が文部科学省に対し「官邸の最高レベルが言っている」「総理のご意向だと聞いている」と伝えたとする文書記録を、文部科学省側が残していたとされています。前文部科学事務次官の前川氏は、本年5月の記者会見で文書の存在を認め「行政がゆがめられた」と話し、文部科学省の現役職員からも複数の部署で共有されていたとの証言が出てています。これに加え、前川氏が、「首相の代わり」に手続を急ぐよう求めた内閣総理大臣補佐官の発言及び首相が任命した内閣官房参与である「加計学園」理事の関与があったことなどを証言したとされています。また、獣医学部開設予定地である愛媛県今治市の担当職員が国家戦略特区の提案前に首相官邸を訪れ「獣医師養成系大学の設置に関する協議」を行っていた可能性を示す文書も明らかになり、首相が関与していた疑惑がますます深まっています。

しかしながら、安倍首相は問答無用で居直り、菅官房長官は、野党が求める前川氏ら関係者の証人喚問等も、理由にならない理由で拒否し続けています。6月初旬に実施された世論調査では、「適切に手続を進めている」とする政府側の説明に対して「納得できる」と答えた人は16%で、「納得できない」と答えた人は72%となっています。また、前川氏や内閣総理大臣補佐官らから「国会で話を聞くべき」と答えた人は70%に達しています。これまでの国会審議の中で、「加計学園」疑惑に関して「働きかけて決めていれば責任を取る」と答弁した首相の発言は重大です。

よって、福岡市議会は、国会及び政府が、前川氏ら関係者の証人喚問等を実施するなど、「加計学園」の獣医学部開設への安倍首相の関与疑惑を徹底して解明するための措置を取られるよう強く要請します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成 年 月 日

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、文部科学大臣、

農林水産大臣、内閣官房長官、

内閣府特命担当大臣（規制改革） 宛て

議長名